

2021年12月7日
JR九州ステーションホテル小倉

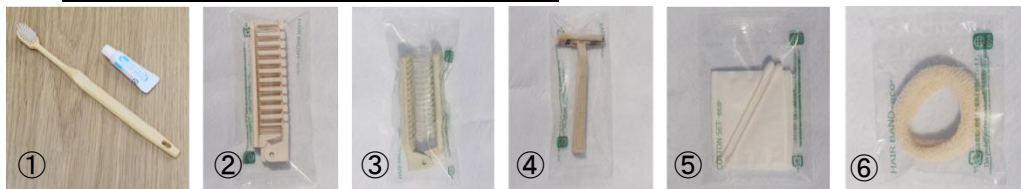
ホテル全アメニティをECO包材 & ECOアメニティへ

～本取り組みでプラスチックごみの年間約650kg削減(削減率46%)を目指します～

JR九州ステーションホテル小倉株式会社(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:野栄明文)の運営するJR九州ステーションホテル小倉は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組みの一環として、今年6月に公布された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行に伴い示された、ホテル業における特定プラスチック使用製品等の使用量削減に対応するため、2022年1月末を目途に客室アメニティをECOアメニティへシフトします。併せて、一部アメニティの提供方法についても客室常備からご希望頂いたお客さまだけにお渡しするスタイルに変更し、プラスチックゴミ削減を推進して参ります。

当社では、SDGs 未来都市・北九州市の企業としてSDGs達成に向けた関連活動にも引き続き取り組んでまいります。

▶ ECO素材へシフトする客室アメニティ



	品目	詳細	ターゲット
1	歯ブラシ	竹由来成分のバイオマスを34～35%配合	12 つくる責任 つかう責任
2	ツーウェイブラシ	藁由来成分のバイオマス50%配合	
3	ワンウェイブラシ	トウモロコシ由来成分のバイオマス50%配合	
4	カミソリ	トウモロコシ由来成分のバイオマス20%配合	14 海の豊かさを 守ろう
5	コットンセット	コットンパフと紙軸綿棒	
6	ヘアバンド	素材の95%以上に自然素材であるコットンを使用	

※上記アメニティ包材は植物由来のバイオマスを含む包材を使用しております。

※本取り組みについては、必要に応じて見直す場合がございます。

▶ アーカイブス

[ホテル HP はこちら→](#)



JR九州ステーションホテル小倉(株)のSDGsに関するこれまでの主な取り組みをご紹介します。

分類	項目	取組内容	ターゲット
環境保全推進	二酸化炭素(CO2)排出量削減	社内会議を完全ペーパーレス化	7 気候変動に 適応させる 8 豊かから 成長させる 11 気候変動に 適応させる 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 適応させる 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう
		電子決済システム導入 電子レジカドシステム導入	
	プラスチックゴミ排出量削減	生分解性プラストロー導入 マイウォーターボトル持参のお客さまへの冷水サービス開始	
	食料ロス削減	3010運動の推奨 ホテル従業員対象サブスクランチサービス開始	
社会への貢献	地域社会との連携と貢献	北九州SDGsクラブ入会登録 北九州SDGs登録制度登録証受	3 質の高い 教育を 実現させる 8 豊かから 成長させる 10 気候変動に 適応させる 11 気候変動に 適応させる 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 適応させる 14 海の豊かさを 守ろう
		全客室へ光触媒コーティング剤塗布により安心安全な空間を提供 医療従事者への支援活動(シャワーキャップ寄贈)	
		ロスフラワー有効活用(役目を終えた生花を希望者へ無料配布)	
		15 陸の豊かさを 守ろう 16 平和と公正 を推進する 17 パートナーシップ で目標を 達成しよう	
スガのバ 充ナ 実シ	法令遵守	コンプライアンス研修実施 ホットライン設置 企業倫理委員会開催	3 質の高い 教育を 実現させる 5 ジェンダー 平等を 推進する 8 豊かから 成長させる 10 気候変動に 適応させる 16 平和と公正 を推進する

■ □ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 □ ■
JR九州ステーションホテル小倉 企画部 企画課 広報担当
TEL 093-512-0394 FAX 093-512-0373